

ひあき

Vol. **127**
2015.11

～^{ともし}灯火が優しく秋の夜を彩る～



特集

feature articles

第16回 介護保険推進全国サミットinひあき

第16回 介護保険推進全国サミット in ひおき



地域の強みを活かした地域包括ケアシステムの構築に向けて ～住民どうしの支え合いを主体とする地域支援を目指して～

全国から介護に関心を持つ約千人の人たちが日置市に集まり、10月1日から2日間「住民どうしの支え合いを主体とする地域支援」を目指して、さまざまな意見が交わされました。

介護保険推進全国サミットは、平成12年に介護保険法が成立してから、介護保険を推進するため、毎年各地で開催されています。昨年度は熊本市で開催され、次の開催地として日置市がバトンを受け取りました。

今回のサミットのテーマは「地域支援」。地域の強みを生かした地域包括ケアの構築です。

だれもが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることを目指し、地域内に脈々と受け継がれてきた住民どうしの支え合い活動を生かしながら、高齢者がいきいきと暮らす、日置市の取り組みが全国に発信されました。



「転ばぬ先の杖」
©日置市ひおきくん

《各部会の報告》

第1分科会



「地域力を育てよう」～地域の活性化と新たな地域支援事業の展開～
コーディネーター：中村秀一氏（一般社団法人医療介護福祉政策研究フォーラム理事長）
平成17年の介護保険法改正により「地域支援事業」という枠組みが作られました。「介護予防の推進」と「地域における包括的・継続的なマネジメント機能の強化」、この地域支援事業の考え方に対し、包括支援センターや社会福祉協議会など、さまざまな立場から意見が述べられ、地域に根付いたネットワークの形成などの重要性が話し合われました。

第2分科会



「医療介護連携」～確かな連携を構築するために～
コーディネーター：宇田英典氏（鹿児島県保健所長会会長）
介護保険において重要なテーマとなっている医療と介護の連携について、介護と医療のそれぞれの立場から意見が交わされました。何のために医療介護連携を推進するのかという①「目的の共有」、②「地域の強みを活かした連携」、そのために必要な③「共有の場の設定」。この3つが介護医療連携の構築のためのキーワードとまとめました。

第3分科会



「認知症を支え合う」～認知症になっても安心して暮らせる支援体制～
コーディネーター：堀田聡子氏（国際医療福祉大学大学院教授）
自分や家族が認知症になっても自分らしく生きていける地域、その支援体制について意見が交わされました。認知症となった本人や家族の思いから、第一報を受ける専門職員のスキル、多様な専門機関の連携、それを地域全体の仕組みにつなげていく自治体の役割まで、1つの地域がそれぞれの立場でつながる支援体制について話し合われました。



▲オープニングを飾ったあづま保育園の園児による太鼓演奏(上)と、劇団きんごきんごによる認知症をテーマとした鹿児島弁の寸劇(中)。交流会では武者行列保存会が会場を盛り上げました(下)。

開催市からのメッセージ

サミット2日目、「地域の強みを生かした地域包括ケアシステムの構築に向けて」というテーマでパネルディスカッションが行われ、日置市における地域支援活動について意見を交わしました。

高山地区公民館長の立和名徳文さんは、住民同士の支え合い活動の仕組みの一環として、地区民全が会員となりNPO法人「がんばろう高山」を設立し、高齢者の見守りネットワークや移動支援を行っていることや、地区住民が丸となって地域づくりに取り組む姿を紹介しました。

江口蓬菜館出荷者協議会会長の池田澄弘さんは、江口蓬菜館に野菜を出荷して、収入や社会的役割を得ることで野菜作りに生きがい

を持ち、野菜作りが忙しく、病院に行く回数が増えたという元気高齢者の事例を紹介しました。「野菜は作れるが運ぶ手段がない」という高齢の出荷者の課題と「野菜の出荷量が少ない」という江口蓬菜館の課題をうまく結び付け、互いの課題を解決するためのシステムを構築しているという新たな取り組みも紹介しました。

市の医師会理事の坪内みゆきさんは、県・市医師会で取り組む地域包括ケアシステムについて話しました。医療の立場から市民一人一人の「住み慣れた場所ですら自分らしく過ごしたい(自分らしい最期を迎えたい)」という思いに添えるため、自身の看取りの経験も話に盛り込みながら、医師会としても尽力していきたいと話しました。

最後にTen'Lab理事長の永山由高さんが話しました。多くの地域でまちづくりに携わってきた経験から、地域包括ケアシステム構築に向け、対話によるまちづくりが必要であり地域の多様な主体を巻き込みながら進めていくことが大切ではないかと提言しました。

4人のパネリストが意見を交わし、たどり着いた答え。だれもが住み慣れた地域で自分らしく生きていくための仕組みとして、住民同士の対話を基本とし、自分達の

次の舞台は「岡山市」へ



「転ばぬ先の杖」は、サミットを開催する自治体に引き継がれてきた介護保険推進全国サミットのシンボルです。市民一人一人の「転ばぬ先の杖」となり、高齢者が健康でいきいきと安心して生活できる地域となる、そのような願いが込められています。

サミットの閉会式では、宮路市長から次の開催地である岡山市の横山忠弘副市長へと手渡されました。この杖が全国を巡り、日本中が高齢者に優しい地域となることを願います。



まちの話題

ネット被害から子どもたちを守れ!

美山小学校家庭教育学級

9/8

教育・文化

美山小学校家庭教育学級で「情報モラル研修」が行われました。日置市PTA連絡協議会の「情報モラル・薬物乱用等の研修会助成金給付制度」を活用した研修会であり、講師にNPO法人ネットポリス鹿児島副理事長、平敬史氏を招き、ネット社会の課題について講義がありました。

LINE等、顔の見えない相手とのコミュニケーションの難しさや、SNS等を利用する上での危険性を大人がどう捉え対応すべきか、さらに子どもにネット環境を与えることのリスク等を学習しました。



▲ネット環境のリスクを学びます。

伝統の舞、海を渡る

伊作太鼓踊 in ロンドン

9/19

観光・イベント

吹上地域に伝わる伝統の踊り「伊作太鼓踊」が海外で披露されました。

イギリスで行われた「Japan Matsuri 2015」に招待され、会場となったロンドンのトラファルガー広場で白装束の踊り手が勇壮に舞い喝采を浴びました。

会場ステージのほかにも、ロンドンの小学校や広場でも踊りを披露。日本文化に興味のある人が集まっている会場とは違い、ロンドンっ子の反応は弱かったものの、踊りのクライマックス「引き」にはいると拍手が起こりはじめました。団長の西園一幸さんは「今回、海外で披露する機会をいただき、多くの方に日本の文化に触れていただくことができました」と話しました。



▲トラファルガー広場で伝統が舞います

語り継ぐべき先賢の遺徳

天昌寺まつり

9/13

観光・イベント

関ヶ原の戦いで島津義弘公を守るべく奮戦し討ち死にした島津豊久公らを顕彰する天昌寺まつりが、9月13日、永吉島津氏の菩提寺である吹上町永吉の天昌寺跡で行われました。永吉南郷会が主催し、数年おきに開催しているこの祭り、今年は3年振りの開催になります。式典には島津本家の32代当主である島津修久さんも出席、日置市と友好都市である岐阜県大垣市や宮崎市、大分市など島津豊久公にゆかりのあるまちの方々も出席しました。

式典後の奉納行事では、大寺知則さんと天昌剣道少年団の子どもたちによる居合道演武や永吉地区の伝統的な踊りである「永吉ほうそう踊り」、永吉小学校の生徒による永吉小太鼓が奉納されました。



▲祭文を奏上しました

米寿を祝う

一日民生委員・児童委員

9/19

行政・社会

日吉地域民生委員・児童委員協議会主催で、日吉中学校3年生の生徒会長、立山ちなつさんと副会長の満尾正人くんの「民生委員・児童委員」の一日体験がありました。この取り組みは、民生委員・児童委員の活動を、少しでも中学生に知ってもらうために、平成20年度から行われ、今年で8回目になります。

2人は日吉地域内で満88歳を迎えた高齢者6人をそれぞれ訪ね、記念品とメッセージを伝えるなどの交流をしました。自分の孫と同じくらいの年齢の子どもからのお祝いの言葉に、涙を流しながら喜ぶ方もいました。体験した2人は「とても貴重な話も伺え、楽しい時間を過ごすことができました。訪問したみなさんがとても元気だったことが、うれしかった」と感想を話しました。



▲笑顔で交流しました



▲もちをくわえながらも、勝負の駆け引きがうかがえます(上) 勝利の笑みがこぼれました(下)

9/3

今後の畜産業の発展をめざし

平成27年度市秋季畜産共進会

産業・経済

鹿児島中央家畜市場で市秋季畜産共進会が行われ、市内の畜産農家が丹精込めて育成した繁殖用雌牛43頭が出品されました。この共進会は、和牛の能力と生産、改良を比較品評し、これからの畜産発展に役立てる目的で開催しています。

各部の最優秀賞一席牛は次のとおりです。(敬称略)
第1部若雌 みさこ7の2号 小重秀高(東市来)
第2部若雌 まりか号 久保吾郎(伊集院)
父系群の部 喜亀忠産子3頭1組 久保吾郎(伊集院)
第3部若雌 まいえの1号 宮下裕治(伊集院)
成雌牛区 とよの1号 山下博文(伊集院)

ほかに23頭が市の代表として、9月16日に開催された鹿児島中央地区秋季共進会へ出品されました。第2部では久保吾郎さんの「まりか号」が第一席、下茂竜一さんの「かねこ2号」が第二席、父系群の部では久保吾郎さんの「喜亀忠の組」が第一席、成雌牛の部では県立農業大学の「ふじこ3の6号」が第一席に選ばれ、10月3日に開催された県畜産共進会への出場が決定し、日置市からはこの6頭が出品されました。



▲第3部若雌「まいえの1号」 宮下裕治さんの牛 (華春福産子)

餅をくわえて、はっけよい!!

餅ひっばれ

9/18

観光・イベント

五穀豊穡を祈って餅を引っ張り合う伝統行事「餅ひっばれ」が、9月18日、吹上町小野の田の神像の前で行われました。口にくわえた餅を引っ張り合い、餅がちぎれるまで食べ合います。毎年、春分の日と秋分の日吹上地域の各地区で行われていた伝統行事でしたが、現在、吹上地域では小野自治会だけが残っています。

当日は小野自治会の皆さんが、地元でとれたもち米を使って餅を用意しました。引っ張り合うのは花田小学校の1年生と2年生。なかでも慣れない1年生は口いっぱい餅をほおぼり、押したり引いたり悪戦苦闘。地域の伝統行事を楽しんでいました。

今年は長雨が続き早期米は不作だったと話す東政己自治会長。「今日の賑わいで田の神さあに楽しんでもらって、秋の収穫を豊作にしてもらえたら」と話しました。

卓球少年、全国を狙う

花木TTC

8/30

教育・文化

花木TTC(テーブル・テニス・クラブ)に所属する伊集院北小学校2年生の森眞奈斗くんが8月末に行われた全九州卓球選手権大会のバンビの部(小学2年生以下)で優勝を果たしました。森くんは7月に行われた全日本卓球選手権大会でもベスト8の成績を収めています。

花木TTCは、卓球経験をもつ花木伸行さんが、子どもたちに正しく卓球を伝えたいという思いで2年前から活動をしています。

大会について森くんは「九州大会で優勝できてうれしかった。全国大会では負けてしまったけど次は勝ちたい」と話しました。花木監督は「卓球を通じて礼儀を教え、人としての成長を手助けしたい。今後も子どもたちの卓球の才能を伸ばしていきたい」と話しました。



▲練習に汗を流す森眞奈斗くん

まちの話題



▲鎌を持って1株ずつ刈ります(上)
恐る恐る脱穀機にかけていきます(下)

実りの秋を競う 榑木集落刈り

10/7
教育・文化

日吉地域の榑木集落で、明治時代からつづく米の収量調査「坪刈り」が行われました。これは明治期に食糧増産のため盛んに行われたもので、もともと1坪(3.3㎡)の稲を刈り取り収量を競いあったことから「坪刈り」と呼ばれています。明治31年(1898年)に実施した記録もあり、今年で118年目になります。

この行事には毎年、扇尾小学校の生徒が参加し、稲刈りや脱穀を体験しています。扇尾小学校は今年度で閉校することから、今回は最後の体験となりました。

今年榑木集落の7戸が収量を競いました。毎年参加している子どもたちは、慣れた様子で鎌を使って稲を刈ります。しかし、脱穀機を使った作業には戸惑った様子で、恐る恐る稲穂を機械にかけていました。

来年度から日置小学校に通う5年生の諸正莉奈さんは「坪刈りは5年目だったので上手に刈ることができました」と話しました。扇尾小学校に通っていたという上田平重夫さんは「子どもたちの参加がなくなるのは寂しい。来年からも希望があれば参加を受けたい」と話しました。

夜は「田の神講」が行われ、収量の多かった農家を表彰し、今年の豊穰に感謝しました。

星空を演じた子どもたち 郡上子ども会

10/11
観光・イベント

郡上子ども会(伊集院地域)のみなさんが「欽ちゃん&香取慎吾の全日本仮装大賞」に挑戦しました。

作品のタイトルは「星空」。夜空を見上げた子どもたちが星座やUFOを見つけるストーリーです。子どもたちは星や宇宙人をがんばって演じました。

予選は10月11日に福岡で行われ、12チームが出場しました。結果は惜しくも敗退でしたが、代表の田代一真くん(伊集院中1年)は「みんな一生懸命演じてくれました。結果は残念でしたが、また郡上のみんなで出場したいです」と再挑戦の意気込みを話しました。



▲星空を舞台にストーリーが展開します

園児たちががんばりました 全国地域安全運動出発式・街頭キャンペーン

10/9
行政・社会

全国地域安全運動出発式が市役所で行われました。毎年10月中旬に展開されるもので、県民一人ひとりが防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図ることを目的として実施するものです。式には、自主防犯団体や地域安全モニターの方など各関係機関から約100人が参加しました。式では、朝日ヶ丘幼稚園の西郷立進くんと濱田万優香ちゃんの2人が1日警察署長に任命され、大川日置警察署長から委嘱状が交付されました。出発式後は、ニシムタ伊集院店で街頭キャンペーンを実施。チラシ等を配布し「うそ電話詐欺被害の防止」などを呼びかけました。市民のみなさんも「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識を持ち、隣近所で声を掛け合うなど地域ぐるみで防犯活動に取り組んでいきましょう。



▲園児たちの安全啓発活動

長寿を祝う 敬老訪問

9/21
行政・社会

9月21日(9月第3月曜日)は敬老の日。長寿を祝うさまざまな催しが行われました。

市では、9日、市長をはじめ関係者が市内の100歳以上の方を訪ね、長年にわたり社会に貢献してこられた方々に、敬老祝金と記念品を贈り長寿を祝いました。みなさんととてもお元気で、普段の暮らしぶりや長寿の秘訣、昔話などについて会話を弾ませました。

また、市内の各自治会では、敬老の日を中心に趣向を凝らした敬老会が開催されました。

市内の100歳以上は54人。これからも、ますますのご健康をお祈りします。



▲みなさん本当にお元気で

10/6
行政・社会



災害時における綿密な連携 郵便局との災害時協力協定

10月6日、市役所で「災害発生時における日置市と日置市内郵便局の協力に関する協定」の調印式が行われました。この協定は、市内の14の郵便局(鹿児島中央郵便局も含む)と結び、災害時の相互の情報提供や郵便局ネットワークを活用した広報活動の要請など、災害時に必要な対応を円滑に遂行するためのものになります。

宮路市長は「行政と郵便局の連携により、市民のみなさまが安心安全に暮らせるまちを一緒につくってきたい。今回の協定は大変意義深いものだと感じている」と話しました。吹上温泉郵便局の尾上高基局長は「われわれ郵便局が災害時を問わず地域住民の安心安全のよりどころとなり得よう今後とも努力していく」と話しました。

郵便局は県内各自治体と協定を結び、日置市は8番目になります。

釣技炸裂!! ダイワスーパーバトルカップ投

9/20
観光・イベント

吹上浜で「第12回ダイワスーパーバトルカップ投2015全国決勝大会」が開催されました。この大会は浜釣りで行われ、全国の地区ブロック予選を勝ち抜いた20人が120分で釣った白ギスの総重量で順位を決定するもので、吹上浜の釣果と景観の良さが認められ、日置市で3年連続の開催となりました。

波は穏やかで快晴にも恵まれるなか、各ブロックに分かれた上位2人が決勝に進出し、優勝経験者3人が顔をそろえた決勝戦では、次々に竿に魚がかかり、中には10連以上も釣り上げる技も見られるなど激戦が繰り広げられました。

今回の優勝者は120分で3870g、133匹を釣りあげました。勝因として「魚との距離感を早くつかめたのが勝因だった」と話しました。



▲魚との距離感を図る



▲得意の型を披露するロシアの子どもたち

10/2
教育・文化

モスクワから空手修行 ロシア空手団体表敬訪問

シアのモスクワで空手を指導するセルゲイ・フェドキンさんと門下生の皆さんが、市役所を表敬訪問しました。

一行は日置市に総本山のある錬心館で数日間、型や組手を学びました。

師範のセルゲイさんは「日本に来ることができてとてもうれしい。温かく迎えてくれたことを大変うれしく思います」と話しました。また、初めて来日したという9歳のセルゲイ・コペイコくんは「空手の型をすべて、とても楽しかった。日本はとてもいい国です」と話しました。

まちの話題

買物はおしゃれにマイバッグで
マイバッグ持参運動

10/15
行政・社会

全国生活学校連絡協議会が取り組む「マイバッグ持参運動」として、県下で一斉にマイバッグ持参出口調査が行われました。日置市では4地域それぞれのスーパーマーケットで、啓発チラシの配布とマイバッグの持参率を調査しました。

全国の1年間のレジ袋使用量は約305億枚と言われ、製造には石油が必要であることや、製造から焼却までレジ袋1枚に47gの二酸化炭素が発生することから、資源の無駄づかいを減らし、環境を保護するためにこの活動を行っています。

みなさん、買い物の際はマイバッグを持参しましょう。



▲店頭でマイバッグ持参をお願いしました

知ってほしい日本語の面白さ
図書寄贈

10/20
教育・文化

しのぎを削る、「土壇場」、「とんちんかん」。これらの日本語はみんな刀からうまれました。

10月20日、株式会社明光テクノス社長の山ノ内文治さんより市に図書の寄贈がありました。日本語と刀の関係を解説した「刀と日本語」という本で、全部で68冊が寄贈されました。

刀剣が好きだと話す山ノ内さんは「刀にまつわる日本語をみなさんに知ってほしい」と話しました。

今回寄贈された図書は、市内の小中学校や市の図書館に置かれます。



▲教育長に本が手渡されました

絵本は親子の
“楽ちんコミュニケーションツール”
絵本作家サトシンさん講演

10/16
教育・文化

絵本作家のサトシンさんが読み聞かせ絵本の講演を行いました。講演は飯牟礼小学校で行われ、全校児童63人と家族が体育館に集まり、手拍子をたたきながら歌にして絵本を読んでいるなど、絵本を読む楽しさに触れていました。

また「おてて絵本普及協会（OFK）」の会長を務めているサトシンさんは、両手を絵本に見立てて親子でストーリーを組み立てていく「おてて絵本」を子どもたちと一緒に楽しみました。

「絵本は想像力を伸ばすもの」と話すサトシンさん。この講演で想像力の楽しさをたくさん伝えてもらいました。



▲サトシンさんの話で会場は笑いに包まれました

日置地区も大健闘
第69回県民体育大会

9/19-10/18
教育・文化

第69回県民体育大会が開催されました。これは広く県民にスポーツを普及し、健康増進と体力の向上を図り、あわせて地域スポーツの振興に寄与するとともに、鹿児島県の競技力の向上に努め、県民生活を明るく豊かにすることを目的としています。

日置地区からは24競技に参加、卓球女子とグラウンドゴルフ、ボクシングは見事優勝を果たしました。

それぞれの競技で健闘し、惜しくも上位入賞を果たせなかった競技でも善戦、日置チームの実力を示しました。この選手団の頑張りは、市民に元気を与えてくれたことと思います。



▲優勝した卓球女子のみなさん



▲会場を花火が彩ります
(写真提供：中島昌治さん)

10/11
観光・イベント



▶ステージは歌や踊りで盛り上げられました

山神の郷に妖精が舞い降りる!?
山神の響炎

炎の妖精が宙を舞う、山神の郷（やまんかんのさと）で不思議な写真が撮られました。ゆらめく炎がまるで妖精のように見えます。

10月11日、吹上地域の永吉地区で今年も「山神の響炎（きょうえん）」が行われました。地区が主体となって開催し今年で13回目になります。日が沈むと約7千本のたいまつが灯り、一面に幻想的な風景が広がりました。また、野外ステージではサザンクロスなどのアーティストも出演、MBCの柴さとみさんがMCを務めるなど会場を盛り上げました。



▲炎の妖精が手をついているように見えます (写真提供：中島昌治さん)

この写真を撮影したのは吹上町湯之元の中島温泉旅館代表、中島昌治さん。お子さんと久しぶりにこのイベントを訪れ撮影を楽しんだそうです。「1本の灯火に焦点をあてて偶然撮れた1枚です」と中島さんは話しました。知人に「童話の世界みたい」と言われ、初めて妖精の姿に気づいたそうです。

「山神の響炎には妖精が舞い降りる」夜の灯火が織りなす幻想的な風景を見ていると、この不思議な話も信じてしまいそうです。

海の恵みで丈夫な体に
江口漁協チリメン贈呈

10/15
産業・経済

江口漁業協同組合から東市来学校給食センターに重さ6キロのチリメンが贈られました。鹿児島県機船船曳網漁業者協議会が定める10月4日の「チリメンの日」にあわせ毎年贈られていましたが、ここ4、5年は不漁が続き、今回数年ぶりの贈呈になります。春と秋に水揚げされるチリメン、昨年より漁場を拡大した結果、今年の水揚げ高は上向きとのこと。

江口漁協の久木留秀行組合長は「チリメンはカルシウムが豊富です。たくさん食べてもらって、子どもたちに丈夫な体をつくってほしい」と話しました。

今回贈られたチリメンは11月の献立に使われ、東市来の児童生徒の口に入ります。



▲おいしいチリメンが手渡されました

古来より伝わる幽玄な調べ
妙音十二楽

10/12
教育・文化

県の無形文化財（芸能）に指定されている「妙音十二楽」の演奏が吹上地域の中島常楽院でありました。これは常楽院の第19代住職、宝山検校が建久7年（1196年）に島津忠久に従って現在の京都から薩摩に常楽院を移したのを機に伝わったものとされています。当時、沼地だった土地を、宝山検校がその主である大蛇を鎮めた日が10月12日であったとされることから、毎年この日に演奏されるようになりました。

南九州各地から僧侶が集まり、琵琶や太鼓、笛、ほら貝など8種類の楽器による「松風」や「村雨」などの12曲が演奏され、同時に釈文と呼ばれる経典も唱えられました。

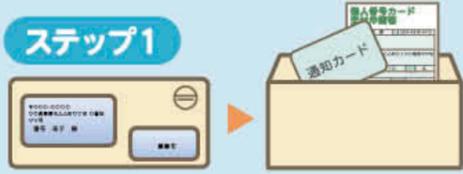
その後、さつま琵琶の曲目「蓬莱山」が奉納され、宝山検校の墓前で供養も行われました。



▲幽玄な調べに心が癒されます

個人番号カード 申請の流れ

ステップ1



平成27年10月以降、住民票の住所に、マイナンバーの通知カードが、簡易書留で届きます。

※個人番号カードを取得するまでの間行政手続などの際に通知カードは必要となりますので、通知カードは紛失しないように大切に保管してください。

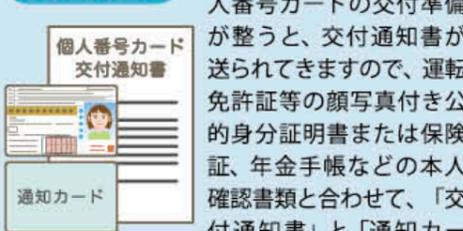
ステップ2



同封されている個人番号カード交付申請書に、顔写真を貼り付け、返信用封筒に入れて、ポストに投函。

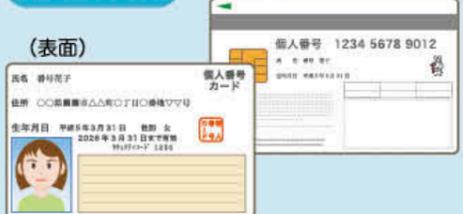
※スマートフォン等を利用したWEB申請も可能なので、詳しくは説明書をお読みください。

ステップ3



平成28年1月以降、個人番号カードの交付準備が整うと、交付通知書が送られてきますので、運転免許証等の顔写真付き公的身分証明書または保険証、年金手帳などの本人確認書類と合わせて、「交付通知書」と「通知カード」を持参の上、所定の窓口にお越しください。

ステップ4



本人確認の上、暗証番号を設定していただき、個人番号カードが交付されます。

なお、交付手数料につきましては、**初回交付に限り無料**となります。また、住基カードをお持ちの方は、住基カードを返却していただきます。

いよいよ
始まります♪



通知カードのイメージ



日置市では11月中旬に発送される予定となっており、通知カードには以下の大切なものが同封されていますので、**紛失しないようにしてください。**

- 通知カードと個人番号カード申請書
- 申請用の返信用封筒
- マイナンバーの説明書類

**簡易書留に封入
されているもの**

**不審な電話等に
注意して下さい！**

行政機関の職員等になりまして、「マイナンバー制度で必要なので口座番号や暗証番号を教えてください」といった不審な電話がかかってきた等の事案が発生しています。不審な電話等があった際には、最寄りの警察署や消費者ホットライン、または下記のコールセンターや市役所窓口にご相談ください。

**消費者ホットラインの電話番号は
188(いやや！)**

マイナンバーに関するお問い合わせ先

マイナンバーコールセンター【平日 午前9時30分～午後10時】

(日本語) 0120-95-0178

(外国語) 0120-0178-26(マイナンバー制度に関すること)

0120-0178-27(「通知カード」「個人番号カード」に関すること)

※年末年始を除く土日祝日も午後5時30分まで開設します。

※上記の番号は11月2日より設置された無料のフリーダイヤルです。

日置市におけるお問い合わせ先【平日 午前8時30分～午後5時15分】

本庁市民生活課 099-248-9414(直通) 日吉支所市民課 099-292-2113(直通)

東市来支所市民課 099-274-2113(直通) 吹上支所市民課 099-296-2113(直通)

本庁企画課情報管理係 099-248-9406(直通)

マイナンバーが通知されます！

平成27年10月5日より、社会保障・税番号制度が施行となり、国民一人一人に12桁の個人番号(マイナンバー)が付番され、世帯主宛に通知カードが簡易書留で送付されます。



▲講師を招いて還付金詐欺講座



▲文化祭では毎年生け花を出品



▲夏祭り「港町13番地体操」を披露

諏訪いきいきサロン

設立年月日	平成19年2月11日
代表者	久保幸子
会員数	38人
協力員数	8人
開催数	年24回

☆諏訪いきいきサロン
日吉地域の諏訪いきいきサロンは、月に2回、水曜日の午後1時から1時頃まで開催しています。午後1時頃からは90歳代の方もいらつしやいます。毎回のメニューには、ボールを使った運動や、音楽に合わせた体操などを取り入れ、時には数字を使った脳トレも行っています。「せつぺと体操」

や「南国情話体操」、「365歩のマーチ体操」は、代表の久保幸子さんと参加者の皆さんと一緒に考えて作りました。地域文化祭や夏祭りでの体操を披露することが決まると、サロン以外の日にも練習に集まったり、みんなで衣装を考えたり。会話が弾み、ますますサロンが楽しみになりました。まさに「生きがいづくり」「健康づくり」の場になっています。

CIVIC NEWS 縮小版

ふれあい・いきいきサロンに参加してみませんか？

福祉課
長寿福祉係からの
お知らせ



宝くじ事業収入を原資とした「コミュニティ助成事業」を活用し、伊集院地域の猪鹿倉、宮脇両自治会が自治会備品の整備を行いました。

宮脇自治会

宮脇自治会では、防災備品の整備を行いました。防災備品の充実により自主防災組織の機動力が飛躍的に高まり、各種防災活動が容易となりました。地域住民の防災意識が向上し、今後の自主防災組織の活性化が期待されます。



宝くじの収益は、このように地域づくりに還元され、役立っています。宝くじは夢を見させてくれるだけでなく、地域も元気してくれます。宝くじの積極的な購入をお願いします。

猪鹿倉自治会



猪鹿倉自治会では、公民館備品の整備しました。目的は「公民館の利用促進」と「自治会活動の充実」。簡易倉庫や音響設備、テントなどを備え、自治会活動の活性化、地域づくりの推進が期待されます。写真は、コミュニティ助成事業で購入したカラオケを楽しむ敬老会での様子。

CIVIC NEWS 縮小版

宝くじは自治会活動を応援します！！

総務課
地域づくり課
からの
お知らせ

日置市観光案内所



▲オープンした日置市観光案内所を紹介するPRレディの2人と、日置市役所に職場体験に訪れた伊集院中学校3年生の松元水樹さん（中央）



日置市まちづくり研究会 Presents

芋ほり & からいも餅づくり体験



10月17日、吹上地域の農場で「芋ほり & からいも餅づくり体験」が開催されました。日置市を住みよい魅力あるまちにするため日々活動を行っている「日置市まちづくり研究会」が企画したもので、「ウミガメ観察会」につづく体験企画になります。市内外からの10組30人の参加があり、秋晴れの下、農場は大賑わいでした。

吹上地域の西園農園では、糖度の高いサツマイモの品種「紅はるか」が収穫の時期を迎えていました。やわらかく土の盛られた畝（うね）から、ひとつひとつ丁寧にサツマイモを掘り起こします。なかには初めて芋ほりを体験するという子どもの姿も。始めはためらっていた芋ほりも、土の中のサツマイモを見つけると、一生懸命引き抜いていました。

芋ほり体験のあとは「からいも餅づくり体験」。昔ながらの杵（きね）と臼（うす）で餅をつき、サツマイモをまぜてこねます。子どもたちも、慣れないながらも力いっぱい餅をつき、笑顔で餅つきを体験していました。餅にきな粉をまぶして出来上がりです。鹿児島市から参加した5歳の有馬一織（いおり）ちゃんは「おいしかった」と、からいも餅を3つもおかわりしていました。

「実りの秋、泥だらけになって土を掘り餅をついた体験が「美味しい経験」として子どもたちの思い出に残ったのではないだろうか。

駅前新たな観光拠点施設が完成!!

10月1日、JR伊集院駅の南口に「日置市観光案内所」および「日置市観光協会事務所」がオープンしました。落成式ではテープカットが行われ、宮路市長が「市のさまざまな情報を発信できる施設になってほしい」と話しました。

これまで東市来の湯之元にあった日置市観光協会がこの建物に移転し、アンテナショップなどの機能を有した新たな観光拠点施設として日置市の魅力を発信していくこととなります。

1階には観光ガイドが常駐し観光情報などを案内します。また、薩摩焼や伊集院まんじゅう、湯之元せんべいなど、日置市のさまざまな特産品を取りそろえてあり、JRを利用する人のおみやげの購入にも便利です。

外壁には縦約2メートル、幅約3.5メートルの大型ビジョンも設置され、日置市に関するさまざまな映像が放映されます。ほかにも日置市の観光パンフレットなどをそろえた情報発信コーナーなど、観光拠点施設としての設備が充実されています。この施設を起点としたまち歩きや、新しくなったJR伊集院駅を発着地としてのバスツアー等を企画し、今後、新たな観光振興と地域活性化の拠点としての役割が期待されます。



日置市観光案内所オープン記念イベント

第1弾<ガイドと歩く! ひおきまちあるきツアー>

観光案内所を起点に伊集院駅周辺をぶらり散策。商店街でつまみ食いしながら日置市の歴史を学びました。



第2弾<大人の遠足!?! ひおきの焼酎蔵めぐり>

薩摩焼のマイそらきゅうで市内の酒造を巡るバスツアー。「小正醸造」、「原口酒造」、「西酒造」、3つの蔵元さんの協力ですべて実現しました!!



日置市観光協会では、このような日置市の魅力を発信する企画に積極的に取り組んでいきます。

【ガイド申込・お問い合わせ先】日置市観光協会 TEL 248-7380



▲▼ 日置市の魅力ある特産品が棚に並びます。

PROFILE



「食べ物は安心・安全が一番」と話す西園農園代表の西園一幸さん。農業もできるだけ使わず減農薬で野菜を育てているそうです。今回の体験のほかにも、修学旅行生の「農家民泊」の受け入れや手づくりの農産品をつかったレストラン「七菜」など、農園を中心にさまざまな活動を行っています。

INTERVIEW



最も遠方から参加された児玉直利さん、八千代さん夫婦。指宿市から体験に来ました。父親の農作業を手伝ったことのある直利さん。「芋ほりは久しぶりででした。懐かしかったです」と話しました。八千代さんからも「からいも餅」のおいしさに大好評をいただきました。



▲つきたてのからいも餅



▲きな粉をまぶして出来上がりです

高齢者を狙って、無料で点検にご注意を!!

高齢者宅に「点検に来ました」と訪問して、「水が汚れている」「布団にダニがいる」「屋根瓦がずれている」「雨どいが壊れている」などと言って不安にさせ、浄水器や布団リフォーム工事などの商品・サービスの契約を勧めるという訪問販売のトラブルが後を絶ちません。



相談事例

「近所で屋根の補修工事をしているから、ついでにお宅の屋根も無料で点検してあげる」と業者が申し出てきた。点検してもらったら、瓦が傾いてこのままにしておくと雨漏りになり、崩れる危険がある」と言われたので工事を頼んだが、後で高額な工事費用を請求された。どうすればよいか?

アドバイス その場では決して契約はしない!

- ☆業者が不安をあおることを言ったり、契約を急がせたりしてもすぐに契約はせず、知り合いの業者や複数の業者から見積もりを取ってから決めましょう!
- ☆契約日から8日以内はクーリング・オフできます。クーリング・オフの期間内に工事が完了していても、クーリング・オフをすれば、現状回復に要する費用は業者が負担しなければなりません。
- ☆トラブルになった場合は、消費生活相談窓口すぐに相談すること。

無料で出前講座を行います

商工観光課では、消費生活に関する「出前講座」を実施し、トラブルに巻き込まれないよう注意を呼びかけています。

賢い消費者になるために、自治会や各種団体、グループなどの会合で時間を設けていただき、「出前講座」をご活用ください。

① 講座実施日

講座は、土・日・祝日を除く平日の午前9時30分から午後4時までの時間帯に実施します。(夜間または休日等に講座を希望される場合はご相談ください)

② 講座時間

講座の所要時間は、50分から80分程度です。(ご希望に応じて調整できます)
※啓発用DVD・ビデオを併用します。

③ 申し込み

お申し込みは、ご希望の1カ月前までをお願いします。他の団体と申し込みが重複する場合は、ご希望の日に講座が実施できない場合があります。



後を絶たない架空請求!

依然として、パソコンやスマートフォンによるアダルトサイトの架空請求(ワンクリック請求)に関するトラブルが後を絶ちません。最近、支払方法に新たな手口と思われる相談が寄せられています。

相談事例

スマートフォンで無料の認識でアダルトサイトに接続した。年齢確認後、登録完了となり、10万円を支払うよう請求画面が表示された。驚いて「誤作動の方はこちら」とあったのでボタンを押したら、相手業者に電話がかかり「これは誤作動ではない。支払わなければ法的手続きをとる。」などと言われ、コンビニに行くように言われた。指示されるままコンビニにある端末を操作してレジで10万円を支払った。返金して欲しい。



アドバイス 絶対に相手に連絡を取らないこと!

- ★プリペイドカードなどの電子マネーもお金と一緒にです。一度支払ったら、取り戻すことは困難です。
- ★料金の請求を受けた際、料金の明示、訂正・取消し画面がなければ無視して放置し、絶対に相手に連絡を取らないことです。
- ★困ったときは、消費生活相談窓口等にご相談ください。

『個人情報流出』に伴う詐欺が急増中!! 公的機関を名乗る電話にご注意を

最近、多発している個人情報の流出・漏えい事件。それに伴い、個人情報流出に関連した詐欺が急増しています。

もし電話などで『個人情報が流出している』と言われても慌てず、ひとりで決めないで、家族や知人など冷静に判断できる第三者に相談しましょう。

日置市消費生活ホットライン 099-273-2172

少しでも不審を感じたら、すぐに応じずに、最寄りの警察か市消費生活相談窓口(本庁商工観光課内)などに相談しましょう

本庁商工観光課:099-248-9409 東市来支所地域振興課:099-274-2112
日吉支所地域振興課:099-292-2112 吹上支所地域振興課:099-296-2112

※消費生活相談窓口では、土・日・祝日を除き、消費生活相談員が対応します。



女性に対する暴力をなくす運動 11月12日(木)～25日(水)

❁ DV(配偶者等からの暴力)は ～犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害です。～

❁ 暴力の形態

身体的・精神的・社会的・経済的・性的なもの

❁ 特性

家庭内で行われるため
発見が困難・潜在化しやすい・周囲が気付かないうちに暴力が激化する・被害が深刻化しやすい

❁ 背景 ～現状ではDV被害者の多くは女性です。～

- ・「男性が殴るのは、女性にそれなりの原因があるからだ」という考え方
- ・「夫が妻に暴力をふるうのはある程度仕方がない」という考え方
- ・男女の固定的な役割分担、経済力の差などから、女性を対等なパートナーと見ない女性差別の意識

❁ DVが与える影響 ～DVは被害者の心や身体に影響を与えます。～

❁ DVと児童虐待 ～DVを見聞きすることも児童虐待です。～

DVは、子どもにも深刻な影響を与えます。
子どもと一緒にいる場合は、被害者の一人として対応することが求められます。

暴力を振るわれる側に責任はありません

「殴られるのには被害者にも原因があるのでは」というのは誤りです。暴力は絶対に許されない行為で、あくまで加害者に責任があります。

～市民のための相談室～

- ◆パートナーからの暴力・暴言
- ◆子育て・介護
- ◆学校・友人・職場・地域のこ
- ◆自分の生き方 など

秘密厳守
相談無料

☆一人で悩まないで、まずはお電話下さい。
一緒に、できることを考えていきましょう。
☆女性相談員があなたの相談をお受けします。
(事前にお電話をください)

(相談専用電話) ☎099-273-2160

～男女共同参画出前講座～

- ◆ハラスメント研修
 - ◆コミュニケーション研修
- *上手な人間関係の持ち方のヒントを一緒に探してみませんか?
【お問い合わせ先】 地域づくり課男女共同参画係
☎099-248-9408

～鹿児島県男女共同参画センター～

(かごしま県民交流センター内 ☎099-221-6603)

相談室(事前にご連絡ください)
☎099-221-6630
◆一般相談 ◆専門相談
(法律・メンタルヘルス・男性相談)

秘密厳守
相談無料

❁ デートDV = 交際相手からの暴力

ぴあ・すてーしょん

ピアカウンセラーの資格を持つボランティアサークル「ピア☆ぴあ☆かごしま」が、若者の男女交際の悩みやデートDV等についての相談に応じます。



かごしま県民交流センター
毎月第3土曜日
14:00～16:00



なんでも気軽に話に来てね！
お待ちしております。

「パープルリボン」は女性に対する暴力根絶運動のシンボルマークです。



短歌

東市来かん短歌会

氷片の如く見上げし日もありき
今宵真澄めるこの三日月を
吉田 スズ子

これほどに陽を月星を恋しこと
ありしや十日雨降りつづく
福田 りり子

朝顔は赤白青と咲き出だし
朝の通りは賑にぎしかり
原田 耕治

日吉短歌会

この地球、噴火、洪水繰り返し
因果と思えど不安な暮らし
東トキ

鉦、太鼓、矢旗背に跳ぶ男の子らの
したたる汗にキラリ夏の陽
池上 久代

短歌 俳句 きのつま狂句

日置市
文化協会
(氏名敬称略)

しきなみ短歌会

年頃の吾娘が駆け寄る台所
させてさせてとごぼりの笹がき
富奥 明美

「もったいない」いつか使おうと引き出しに
しまいし宝いつかゴミと化す
野崎 加代子

乳児を背負いグラウンドゴルフす和やかに
吾娘は頼もし出たホールインワン
益満 和子

俳句

日吉町俳句会

頬濡らす小雨冷たく冬はじめ
大迫 一弘

すがれゆく山野となりて初冬かな
江田 真知子

冬晴れに緑に満つるや幸せを
横山 映子

東市来奴草俳句会

想い出は緑に母とのふかし芋
末廣 多美子

小春日のこのさわやかさどりのこゑ
沼田 清

宇宙から地上を照らすスーパーバームーン
沼田 八重子

伊集院俳句会

噴かぬ日の山に雲湧く九月かな
西別府 千代子

田の神の笑みに開きし曼珠紗華
若松 一枝

小粒なる菫の花にも蝶の来て
高山 清子

きつま狂句

吹上さざなみ会

乳呑ん児が婆ん乳房をばやれ搾つ
入来院 彦六

物価高け雪花菜頭を絞い切つ
前田 一天

焼酎つ零つ拭ぐた雑巾くば絞つ飲つ
平田 素麴

飯牟礼狂句学校

舌ん沙汰言たの言わんの夫婦喧嘩
益満 富治

見栄張いが食物も食わじ着物を買つ
上之園 章

野良猫が一度ん餌で毎日来つ
益満 昭人

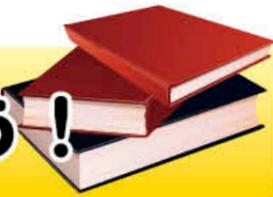
ゆすいん・どんこ会

爺の道楽下手な継っ木い可愛か花
山口 おかべ

継だ農地出来た量販店で野菜を買つ
八木 抜天

後と継だや借金づい全部貰れ受けつ
福永 走風

本の世界へ飛び込もう!



おすすめ本紹介

日吉分館 オススメ! **今月の1冊!!**



水曜日の凱歌

乃南アサ/著 新潮社
戦争が終わり、焼け野原と混乱した情勢の中、「お国の為」と若い女性が集められた。彼女らはアメリカから来る進駐軍の為に人柱として働くことになった特殊従軍慰安婦たち。主人公鈴子の母は、英会話が得意ということから彼女たちの間に立つて働くことになったが…。生きていくためには女達の過酷な運命を少女の目を通して語られていく。

中央図書館 **最強バトル! 戦国合戦事典**
ながたみかこ/著 大泉書店



戦国時代の幕開けの合戦から泰平の世をめざした合戦まで戦国の合戦をイラストを交えて紹介。合戦の地、合戦を代表する人物、軍勢や勝ち負け、合戦のまつわる面白エピソードを収録。

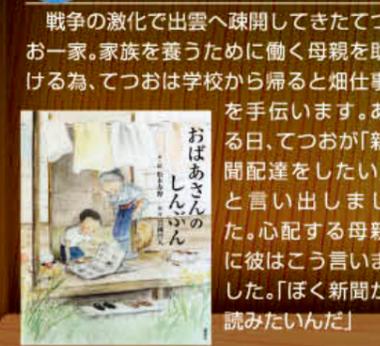
ふきあげ図書館 **せいめいのれきし**
バージコ・リー・バートン/文・絵 岩波書店



銀河系の誕生から現在のひとびとの生活まで、美しい絵とリズムのある文で紹介。1964年の出版から50年。最新の知見に合わせて見直し改定版。

おすすめ本紹介

日吉分館 **おばあさんのしんぶん**
松本春野/文・絵 岩國哲人/原作 講談社



戦争の激化で出雲へ疎開してきたつお一家。家族を養うために働く母親を助ける為、つおは学校から帰ると畑仕事を手伝います。ある日、つおが「新聞配達をしたい」と言い出しました。心配する母親に彼はこう言いました。「ぼく新聞が読みたいんだ」

東市来図書館 **60歳からの「ひとり暮らし」実例とアイデア集**
ゆうゆう編集部/編 主婦の友社



ひとりの生活を充実させるには「自分の時間」を過ごす方法を知ることがカギ。学びや仕事の情報、頭と体の簡単トレーニング、防犯対策などを紹介。

ちょこっと図書館



日置市では、おひさま運動「ひろげよう読書 感動あふれる 学びのまち」として、市民総ぐるみの読書活動を推進しています。日吉分館では地域内の小学校5校とJ Aひだまりへ、月1~2回移動図書館車「ひよまる」を走らせ、読書に親しむお手伝いをさせていただきます。子どもたちが目を輝かせて本を選び手に取る姿は、読書が持つ知的好奇心や豊かな感情をはくくむ力を感じさせてくれます。また第2期日置市民推薦図書200冊スタンプラリーも、大人の部第1号は日吉地域から。日吉分館では、大人も子どもと一緒にできる素敵な読書体験を、これからも応援し続けます。

イベント情報

イベント名	日時	場所
むぎばたけのおはなし会	11月25日(水)、12月9日(水) 15:15~	中央図書館
図書館友の会	11月24日(火) 9:30~	
みつばち文庫のおはなし会	11月28日(土) 11:00~	
どうようおはなし会	※12月はありません	東市来図書館
一般読書会	11月17日(火) 10:00~	
こけおはなし会	11月28日(土) 10:30~	
読書の秋の夕べ	11月28日(土) 18:30~	日吉分館
日吉成人読書会	11月18日(水) 10:00~	
おはなし会	12月12日(土) 14:00~	ふきあげ図書館
ぼけっとファンタジーのおはなし会	11月28日(土) 14:00~	
おはなし会(ボランティア・職員)	12月12日(土) 14:00~	

図書館	開館時間	休館日	電話
中央図書館	9:00~19:00	16日(月)・24日(火)・26日(木)	273-6886
東市来図書館	(火~金) 10:00~19:00	月曜(23日を除く)・24日(火)・26日(木)	274-9610
ふきあげ図書館	(土・日・祝) 9:00~17:00	月曜(23日を除く)・19日(木)・24日(火)	245-1711
日吉分館	8:30~17:15	土曜(第2土曜を除く)・日曜・祝日	292-2001

図書館だより

【秋の夜長に】

11月(霜月)といえ、季節の変わり目、肌寒さを感じる季節。子どもたちにとっては冷たい布団に入るのがおっくうになる時期です。子どもたちが就寝を済むこの時期、「読み聞かせ」がお勧めです。親子で布団に入り、昔話を聞かせたり、童話を読み聞かせたりすれば、子どもたちも大喜び。親子のきずなが深まるのは間違いありません。この季節にあった「モチモチの木」「さつまのおいも」「きんいろのとき」などがお勧めです。季節や年齢に適した本は、図書館でご相談ください。

健康情報 ひおき

日置市元気まつり・介護保険全国サミットinひおきイベント同時開催 H27年度 脳卒中予防フォーラム ~ 予防そして再発防止 ~



元気な市民づくり運動イメージキャラクター 梅太郎

平成27年度脳卒中予防フォーラムが、9月6日(日)に伊集院文化会館で開催されました。講演や体験発表、展示コーナーなどで楽しみながら、いつまでも住み慣れた地域で安心した生活を送るための意識を高める機会になりました。

基調講演「脳卒中の発症・重症化予防における血压管理」 講師：大石 充先生 (鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授)



脳卒中の罹患率全国第2位の鹿児島県。アルコールの摂取量が全国1位であることや意外と魚介や果物の摂取量が少ない県民性が脳卒中のリスクを高めているのでは?!とユーモアを交えて話しました。脳卒中の最大の危険因子である高血圧を若い頃から防ぐことが重要で、そのためにはやはり減塩が大事!これからは病気になる前に病気の芽をつむ先制医療の時代。若い年代から自分の身体に目を向けて、減塩と適正な血圧・体重管理に努めましょう!

健康劇と市民歌体操

運動普及推進員が「筋ちゃん広場」(住民主体の体操の広場)に関する健康劇を行いました。



顔なじみの近所さん達と笑える筋ちゃん広場は楽しいね!

ここは自分たちが主人公になって体操をしたら脳トシをするんだよ!

地域活動コーナー

脳年齢などの測定コーナー・腰痛肩こり相談や城西高校学生ボランティアによるおしゃれ体験など、健康に関するコーナーもたくさんの方々を楽しみました。



シンポジウム「大切な人・家族と地域で生きる」

本人・家族の立場から 永山つるみ氏

毎年健診は受けていました。血圧が高めでしたが、薄味を心がけているつもりで、特に気にしていませんでした。入院当初の悲観的な気持ちを切り替え、「何とか歩けるようになりたい」とリハビリに励みました。食事内容も見直し、新たな目標に向かって「頑張りすぎず、諦めず、自分のペースで」頑張りたいです。



支援者の立場から 石元和子氏(介護支援専門員) 浦底まゆみ氏(理学療法士)

本人が家族の中で役割を持つことで、生きがいを感じて暮らせるように支援しました。「家族のために料理を作りたい」というご本人の目標に向かって、調理器具の工夫や調理の練習を通じた生活リハビリの視点で支援しました。役割を得て、家族に感謝されることで自信と生きがいを持って暮らせるようになりました!



行政の立場から 奥蘭貴子氏(管理栄養士)

地域の力で特定健診の受診率が飛躍的に向上しました。健診結果を振り返り、生活習慣改善に取り組む人が増えるよう支援・啓発を行っていくことが今後の課題です。地域、医療機関、職域などの関係機関と連携を図りながら脳卒中の発症・重症化・再発の予防に取り組んでいきたいです。



~12月1日は世界エイズデー~ 病気を防ぐ・予防する・検査する
県内各保健所では「HIV検査」を実施します。
(伊集院保健所:099-273-2332)

鹿児島レッドリボン月間(11月16日から12月15日まで)



お手数ですが
52円切手
お貼りください

8 9 9 - 2 5 9 2

◎ご氏名
フリガナ _____
年齢 / 歳 性別 / 男 ・ 女 _____
◎ペンネームまたはイニシャル _____
※記入がない場合、実名で記載させていただきます。
◎ご住所 □□□□□□□□ _____
電話 () _____

日置市役所
企画課広報統計係 行
(No.127 / 2015.11 月号)

ヨコエ 掲示板
読者の声
～日置市お便り板～

このコーナーは読者の皆さんからの生の声をご紹介します。本誌への感想、皆さんの日置市での出来事など、たくさんのお声を聞かせてください。
◎今月のお題

「わたしの鍋物語」

難しいお題ですみません。でも、だんだん寒くなってきて、私の頭は鍋でいっぱいなのです。鍋に関する思い出、おすすめ鍋レシピ、何でも構いません。あなたの鍋物語を教えてください。お便りを掲載させていただいた方に「なべスープ」をプレゼント。応募締切りは11月20日(金)当日消印有効です。



▲ドイツのゲニス農場での研修の様子



▲ハウスでの農作業の様子。愛情込めて育てます。

ヨーロッパは職人気質の方が多く、農業においてもプロ意識が感じられました。「マイスター」という制度があることで、農業にも国家資格があるんです。地域農業を支える農村女性を育成することを目的とした鹿兒島県の「農村女性海外農家体験研修事業」でドイツの農業を研修した前田恵美子さん、市役所を訪れこのように話しました。「私も農業に対しプロ意識を持つて臨みたい」市も人材育成研修事業として研修を補助し、前田さんの女性農業者としての活躍に期待しています。

家族経営で農業を営む前田さん。東市来でニラやいちごを栽培しています。離農や後継者不足により遊休化したハウスを借り受けるなど、積極的に地域農業に取り組んでいます。農業を初めて10年、両親を手伝おうと思いはじめた農業も初めは失敗の連続だったそうです。「いちごの水加減が難しかったです。初めのうちは根腐ればかりおこしてしまっ。農業の難しさを感じました」それから本格的に農業に取り組み、平成24年には日置地区農業青年クラブの会長を2年間務めるなど、地域の女性農業者のリーダーとして活躍しています。

今回の研修には全国から18人、鹿兒島県からは3人が参加しています。「ドイツで学ぶことも多かったですが、同行したみなさんからも刺激を受けました。集落営農から加工・販売に取り組む方など、意欲的に農業に取り組んでいる方ばかりでした」参加者のほとんどが女性で、農業に関わる仕事をしていました。前田さんも同じ女性農業者として多くのことを学んだそうです。

「高齢化が進んでいる地域農業の現状から『10年後の農業』というのに不安を感じていました。ドイツも同じで、でもみなさんすごい前向きに現状と向き合っているんです。それを見てると、いま自分ができることを一生懸命やるしかないんだな、と感じました」と笑顔で話す前田さん。日置市の農業の未来は彼女の笑顔にかかっているのかもしれない。



◎女性農業者
まえだ えみこ
前田 恵美子さん

昭和56年、日置市東市来町生まれ。川内商工高校卒。現在、家族経営で農業に従事。平成24年には日置地区農業青年クラブの会長を2年間務めた。県の農業青年クラブ連絡協議会の初代女子部長。

**女性農業者として
地域農業に挑む**

【 かわいい生き方を学ぶ 】
Life

点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

ヨコエ **今月のお題** ～先月のお題は『スポーツの秋』でした～

2 年前の秋、一念発起してダイエットを始めました。食事療法に加えて、はじめはウォーキングだけだったのが、だんだん体を動かすのが楽しくなってきた。ジョギング、スイミング、筋トレ、ヨガと活動が広がり、1年後には何と25kgの体重ダウン！残念ながらここ半年くらいはなかなか体を動かす機会が作れなくなりましたが、特集記事を読んで、また運動を再開しようかなと思いました。再び一念発起！頑張るぞ！
(R. K 伊集院町 40代男性)

ス ポーツの秋…学生時代、山岳部に所属し、愛媛県の石鎚山、徳島県の剣山、中国地方の大山、富山県の北アルプスを縦走したことが思い出されました(懐かしい!)。中年になり、ママさんバレーに足を入れ、大いにストレス発散、体力作り(?)。現在、毎朝ラジオ体操を日課とし、自分の健康は自分で…。スポーツをしている人を見かけると心がワクワク。広報の「暮らしの中のワンポイントトレーニング」大に見習いたいですね。老若男女を問わず、皆さ～ん！大いに体を動かして、ますます日置市を盛り立てていきましょう。
(孫と遊ぶの大好きおばさん 東市来町 60代女性)

お便りありがとうございます。
25kgダウン！すばらしいです。CMのオファーが来そうですね。10月号の記事が、また運動するきっかけになってもらえて嬉しいです。次なる一念発起、また結果を教えてください。私も一念発起、2kgダウンをコミットしたいと思います！

お便りありがとうございます。
登山やってみたいです！小学生のときに高千穂峰に登ったきりです。あっ、高尾山にも登りました。「暮らしの中のワンポイントトレーニング」、僕も記事を書きながらやってみました。簡単な運動に見えて、けっこう運動になりますね。10月号の特集記事で、日置市のみなさんが健康になってくれればうれしいです。みなさん、がんばりましょう！！

ヨコエ **フリートーク** ～日置市のこと、身近な話題等なんでもお聞かせください～

新 聞報道によれば日吉地区の扇尾小学校は、来年度廃校となり、日置小学校に移ると報じてありました。今、日置市教育委員会でも、市内小中学校の統廃合を積極的にすすめる方針のようで、今後の少子化に適応しようとしています。それぞれ歯が抜けるみたいに学校数が少なくなれば、それにつれて学校のシンボルの校歌も消えてゆくこととなります。入学式や卒業式などで歌い続けられた校歌は、いつかはその地区の記憶から忘れ去られる運命にあります。夏の甲子園でも勝利校の校歌は栄冠をたたえ歌われます。私は、数年前に二所ノ関部屋の若嶋津を囲んで、当時の児童や先生方との交流会を企画したとき、中種子町教育委員会作成のCDテープのおかげで、校歌斉唱を参加者で歌えたいへん助かったことがありました。卒業生が同窓会などする時にどうしても校歌を歌いたいものです。そこで、日置市も今のうちに、全校の校歌をCDテープに吹き込んで保存することを望みます。
(K. T 東市来町 70代男性)

お便りありがとうございます。
扇尾小学校の生徒のみなさんとは、この前取材でお会いしました。みなさん本当に仲良しで、小規模だからこそ鮮やかなかと思えました。扇尾小は140年の歴史があるとのこと、3世代で扇尾小に通っていたという家族の話も聞きました。わたしは今でも校歌を覚えてます。歌えばその時代の記憶もよみがえります。子どもの心に深く刻まれる校歌、いつまでも残したいものですよ。

※本庁、各支所に読者の声応募BOXも設置してあります。応募BOXの場合は切手もいりませんのでぜひご活用ください!!

② ①で選択した内容をお書きください。フリートークでは、広報紙を読んだ感想、今後取り上げてほしい記事から皆さんの周りであった身近な出来事や話題まで、何でも好きなことをお書きください。

③ アンケート：好きな記事を2つ○でお選びください。
 1. 特集 2. まちの話題 3. 行政インフォメーション 4. うたごよみ
 5. 健康情報ひおき 6. 本の世界へ飛び込もう！ 7. Life 8. 市民の窓 9. 編集たいむ

キリトリ線
 プレゼント応募締切：平成27年11月20日(金)※当日消印有効

ヨミコト Readers' voice

皆さんの声 待っています。

読者の皆さんの生の声をお届けする掲示板です。「今月のお題」から「フリートーク」まで、皆さんの生の声を何でもお待ちしております。

※個人情報の取り扱い
 ・ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介、プレゼントの発送以外の目的では使用しません。
 ※文書の添削
 ・掲載する文書は、添削させていただきます。あらかじめご了承ください。

井上 楓	橋口 隆三	久保 武門	桑代 一輝	中村 裕一郎	田代 乙葉	古城 華菜	松元 誠汰	門松 大翔	辻 奏右助	高見 明輝	松尾 麗	四元 秀星	伊集院地域 (出生児)	伊集院地域 (保護者)	伊集院地域 (自治会)
妙内寺6区	猪鹿倉	平古	瀬戸内	妙内寺2区	中福良	飯牟礼中	天神馬場	天神馬場	上之馬場	猪鹿倉	上土橋	妙内寺2区			



山元 咲乃	漆島 健心	馬場匠久実	大浦坂寛人	吹上地域 (出生児)	吹上地域 (保護者)	吹上地域 (自治会)	東市来地域 (出生児)	東市来地域 (保護者)	東市来地域 (自治会)	日吉地域 (出生児)	日吉地域 (保護者)	日吉地域 (自治会)	東市来地域 (出生児)	東市来地域 (保護者)	東市来地域 (自治会)
宮坂 健一	花熟里 上中之里	朋成	耕二 小牧	熊野	熊野	南区	山下 隆	向江町	下神殿1区	岩永 和子	徳重東	徳重東	徳重東	徳重東	徳重東

横手 芳枝	河野スミ子	徳重スミエ	幾留 肇	田中 カヨ	吉田ツルエ	湯田平 勇	橋口 弘幸	東市来地域 (故人)	東市来地域 (享年)	東市来地域 (自治会)	伊集院地域 (故人)	伊集院地域 (享年)	伊集院地域 (自治会)	伊集院地域 (出生児)	伊集院地域 (保護者)	伊集院地域 (自治会)
坂之上下	養母の里	梅木	中央	江口	川北	堀内	駅前	83	92	92	81	74	89	67	77	81

※訂正とお詫び
 広報ひおき10月号の中に誤りがありました。次のおり訂正しておわびします。
 P6「まちの話題」
 誤 島津義久
 正 島津久義



城倉ミヨ子	眞竹 トミ	北野 三郎	吹上地域 (故人)	吹上地域 (享年)	吹上地域 (自治会)	日吉地域 (故人)	日吉地域 (享年)	日吉地域 (自治会)	日吉地域 (出生児)	日吉地域 (保護者)	日吉地域 (自治会)	伊集院地域 (出生児)	伊集院地域 (保護者)	伊集院地域 (自治会)
下与倉	上田尻	入来	81	96	93	93	73	93	93	81	93	85	61	85

※享年は満年齢です。

編集たいむ



「なんで縦に撮ってるの？」表紙写真を撮ろうとカメラを縦に構える私に、たまに声がかかります。周りが普通にカメラを構えるなか1人だけ縦に構えているのだから、それは目立つと思いませんか。普通に撮るのも苦労するのにも、慣れない縦写真はなかなかうまくいきません。これが夜の撮影となるとなおさら、まさに暗中模索です。◆今回表紙に採用した「山神の響炎」。9月号の「北山の火振り」もそうでした。屋間のようにオートで撮るわけにもいきません。「F値」に「ISO感度」に「シャッタースピード」、このX、Y、Zの軸が表す3次元空間から1つの答えを見つけ出す、私にとって夜の撮影はそんなイメージです。◆半年前、まさか自分が一眼レフカメラを構えることになることは想像もしていませんでした。子どもが生まれ、ちゃんとしたカメラを買おうと迫る妻に「今の携帯電話のカメラ技術をなめるな」と一蹴したほどです。まったく興味が無かった。◆一眼レフを扱いはじめて半年、表紙を飾る写真はそんな素人が撮っています。「なんで縦に撮ってるの？」声を掛けてくれたカメラマンの方は、そんな私を見かねてアドバイスしてくれました。細かい設定から構図に至るまで、本当に感謝です。実は表紙を飾る写真は、このように周りの方から支えられて撮られているのです。これから表紙に目が留まることになれば、その裏で悪戦苦闘する新人カメラマンと、それを支える優しい人たちの想像してみてください。

今月のプレゼント！
 お便りを掲載させていただいた方に
日置市産たっぷりの「なべスープ」をプレゼントします!!

日吉加工グループでは、農事組合法人キタカタの生産した大豆・吹上浜の沖合の海水から精製された渚のあま塩・江口漁協産の天日干しいりこを使った、手作りのなべスープを市内直売所で販売しています。しょうゆは本醸造(生しょうゆ)を使用し、化学調味料、保存料未使用!!安心安全な地元素材にこだわった「豆乳」「味噌」「塩」「醤油」の4つの味わいで発売中。パッケージには伊集院高校書道部の作品を使った、日置市産たっぷりのなべスープをご賞味ください。

商品お問い合わせ先: 日吉加工グループ ☎292-4252(水・土・日の午前中)
 城の下物産館 ☎292-5890 吉利物産館 ☎292-5256

県知事賞を受賞!!
 (平成24年度鹿児島県漁業振興大会水産物品評会)

※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。企画課広報統計係までご連絡ください(TEL 248-9403)。

今月の表紙
 「灯火が優しく秋の夜を彩る」
 秋の夜を約7000本のたいまつが彩りました。吹上町永吉の「山神の響炎」での1枚です。この写真を撮るのに山神の郷を駆けまわりました。カメラを持って走る私に、多くのカメラマンの方が声を掛けてくださいました。みなさんのご指導のおかげです。本当にありがとうございます。
 (10月11日 吹上町永吉)

市の人口(住民基本台帳)
 10月1日現在(前月比)
 総人口 / 50,212人(-13)
 男性 / 23,655人(+7)
 女性 / 26,557人(-20)
 世帯数 / 22,736世帯(+2)

地域別人口
 東市来地域 11,885人
 伊集院地域 24,958人
 日吉地域 5,133人
 吹上地域 8,236人

市章
 鹿児島県日置市
 市の面積 252.99km²

◎ 広報紙に広告を載せませんか?
 市民の方への企業紹介と市の財源確保や企業の発展に貢献するために広報紙有料広告を行っています(最終頁参照)。希望の企業は、下記の広告代理店までご連絡ください。
 ■平成27年度 日置市有料広告代理店
 (株)鹿児島新報社印刷 ☎099(261)0111

◎ 広報紙に関するお問い合わせ先
 日置市役所 企画課 広報統計係 日置市伊集院町郡一丁目100番地
 ☎099(248)9403 FAX:099(273)3063

◎ 広報紙を定期購読しませんか?
 市外在住の方を対象に、定期購読をお勧めしています。(年間購読料2,000円)

過去の広報紙のQRコード設置!!
 過去の広報紙を右のQRコードからご覧になることができます。携帯でチェック!!

～大切な思い出づくりは写真館選びから～

富士フィルム営業写真コンテスト

全国
第2位

入賞
14回

レンタル衣装を多数ご用意致しております【お宮参り・七五三・七草・成人式・卒業式】

成人式 20th Anniversary

慌ただしい当日を避けての前撮り撮影
ご予約受付中！
尚、成人式当日は早朝より営業します。
当日撮影のご予約はお早め！



マイナンバー
個人番号カード
顔写真撮影
承り中！

ご予約
受付中！

大好評！フレンズフォト

～懐かしい仲間と撮る成人式～
10名の場合 撮影料12,960円+10名=1,296円
六切り写真代5,400円+撮影料1,296円
お一人支払い金額6,696円

おすすめプラン

撮影料金 12,960円

A ゆめ

キャビネ三面台紙に
写真3枚組

9,720円

B はな

六切三面台紙に
写真4枚組

17,280円

C ビジュアルデザイン
台紙3面

お気に入りの写真を表紙に配置し、
デザインされた保存性の高いお写真を
中にお召込みます。
ご希望でお名前など入れられます。

27,000円

D うらら

六切五面台紙に
写真6枚組

28,080円

E デザインアルバム
8ページ

写真、約12カットをオシャレに撮直し、
大切な思い出を一生のアルバムに召込みます。
勿論、お名前や撮影日なども入れられます。
但し、表紙及びデザインはおまかせとなります。

43,200円

前撮り 当日撮影

スタンダードプラン

撮影料金

たくさんのお姿をお撮りいたします。
ご家族、ご兄弟も一緒にどうぞ。ご希望をお伝え下さい。12,960円

プリント料金 1枚からお選びいただけます。

名刺サイズ 1,620円 (55mm×85mm) キャビネサイズ 3,240円 (127mm×178mm)

手帳サイズ 2,160円 (89mm×127mm) 六切サイズ 5,400円 (175mm×235mm)

台紙無料

アルバム・額を
除き台紙は全
て無料です。

ご予約 → 撮影 → 写真セレクト → 写真完成

お撮りしたお写真を後日モニターでお選びいただき、お気に入りの写真をお決め下さい。
お写真サイズ、枚数をご希望に合わせてお作りできるシステムです。



かけがいのない
宝物づくりを
プロデュース

見島写真館

日置市伊集院町徳重403-5 TEL.099-273-2017

●営業時間 平日9:00～19:00/土日祝日9:00～17:00 ●定休日 毎週水曜日

ホームページアドレス変更されました。http://www.kojima-photostudio.com

40年間の感謝をこめて！！最新ガス器具商品展示会

太陽ガス ふわあい祭2015



★お楽しみ抽選会
★特別企画満載

・伝統の味
ぜんざいコーナー
・補助券交換コーナー
・ポイント商品コーナー
・露店コーナー



太陽ガス41年目突入記念

給湯器大特価キャンペーン!

ご来場頂いた方に
来場粗品
(陶器・地元の農産品)
プレゼント!

追炊き付き
ガス給湯器 (工事費込・税別)
¥198,000を大幅値下げ
¥168,000



大特価!新バックプラン
NORITZ
ビルトインコンロ Piatto

ピアット&ガス給湯器バックプラン
さらに、トーストプレート、
コンロ炊飯鍋付き!

給湯専用タイプ(工事費込・税別)
¥178,000
追炊き付き(工事費込・税別)
¥238,000

伊集院
営業所

日時:11月21日(土)～23日(月・祝)
時間:AM9:00～PM6:00

湯之元
営業所

日時:11月13日(金)～15日(日)
時間:AM9:00～PM6:00

伊集院営業所 日置市伊集院町徳重二丁目1番地4 ☎099-273-2651
湯之元営業所 日置市東市来町湯田2605 ☎099-274-2249
■URL http://www.taiyo-gas.or.jp ■E-Mail webmaster@taiyo-gas.or.jp



ハートフルエネルギー
太陽ガス

【発行】日置市役所 総務企画部企画課 http://www.city.niacki.kagoshima.jp/
〒899-2592 日置市伊集院町一丁目100番地 TEL.099-248-9403 FAX.099-273-3063 2015.11.13発行

【印刷】子ザイン株式会社 鹿児島新生社印刷
〒891-0132 鹿児島市七ツ島1-1-1 TEL.099-261-0111